

# 上士幌町下水道中期ビジョン（案）

## 概 要 版

平成 25 年度

上 士 幌 町 建 設 課

## 上士幌町下水道中期ビジョンの概要

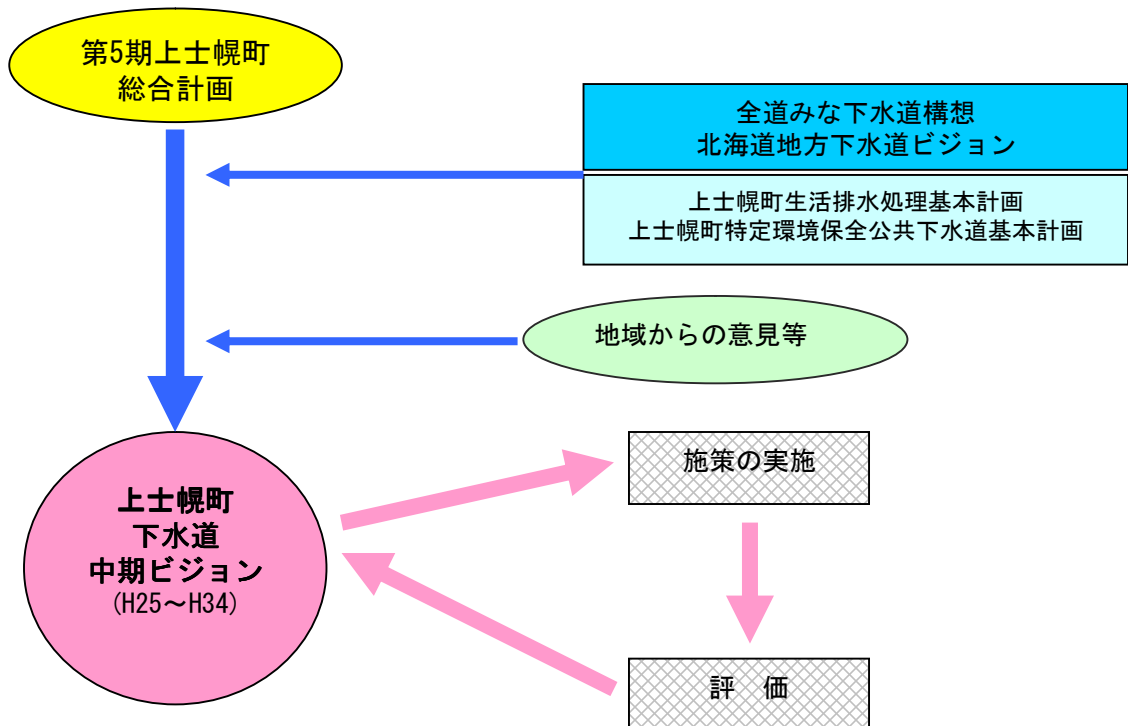
本町の下水道事業は、平成4年度に事業認可を取得し鋭意、事業を進めてきました。平成23年度末における下水道計画区域内人口3,810人に対し、整備人口は3,730人であり、整備率は97.9%に達しています。

一方、下水道事業開始から概ね20年を経過し、下水道事業を取り巻く環境も変化してきています。将来的に人口減少に伴う料金収入の減少が予測される事、施設老朽化に伴う改築・更新に投資が必要となる等の課題が挙げられています。

このような状況において、今後も安定した下水道事業を展開していくためには、中・長期的な施策の立案が必要と考えられます。このため、国および北海道が提案している方針を参考に、本町における下水道事業の現状と課題を整理し、本町における下水道事業の施策について検討を行い「上士幌町下水道中期ビジョン」を策定するものです。

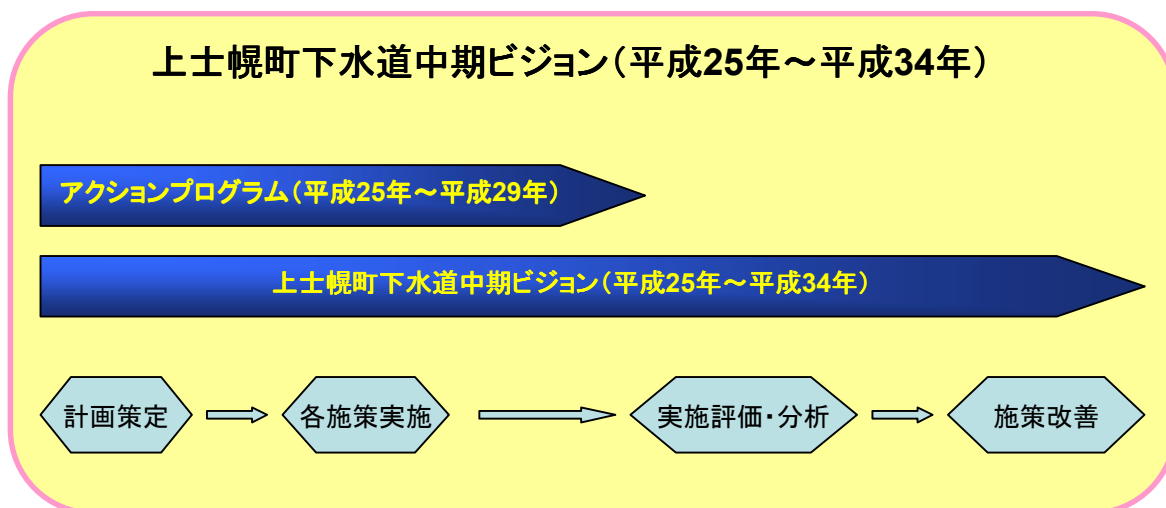
### 下水道中期ビジョンの位置付け

下水道中期ビジョンは町の上位計画と整合を図り、北海道地方下水道中期ビジョンを参考に、概ね10年間を目標期間とした今後、下水道が取り組む方向性を策定するものです。

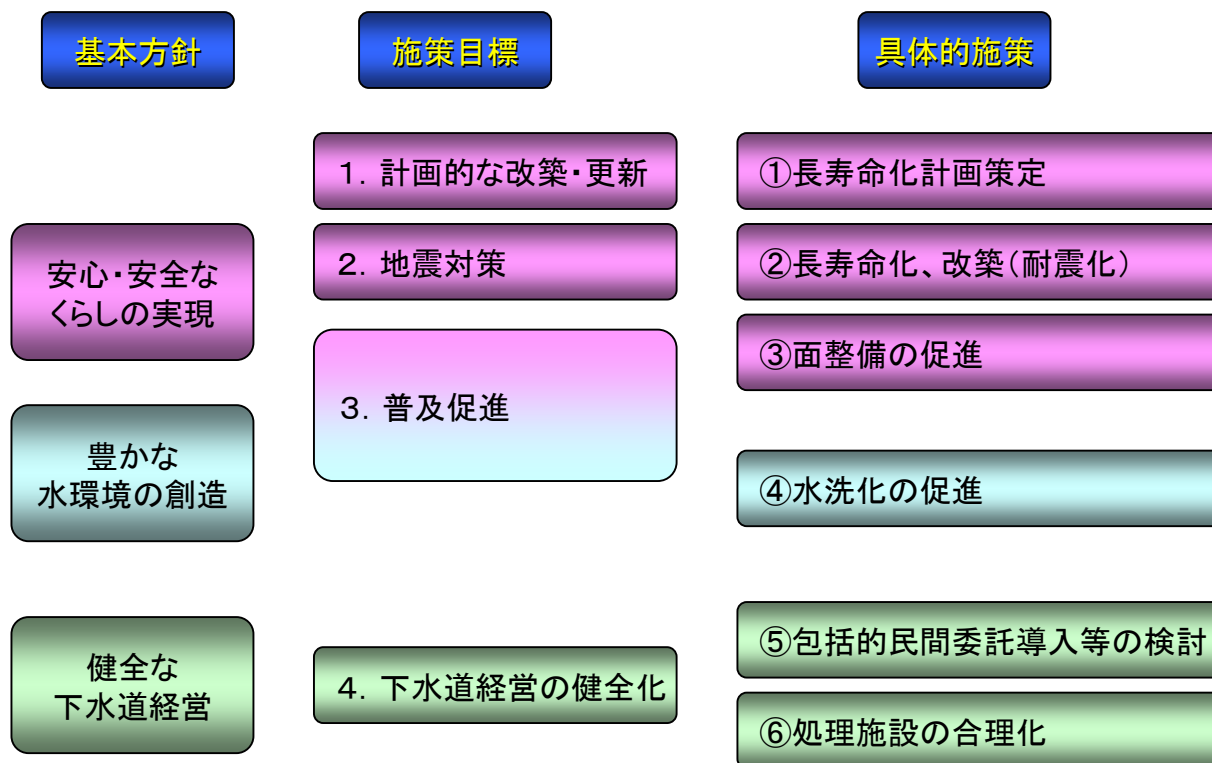


## 下水道中期ビジョンの計画期間

下水道中期ビジョンの計画期間は概ね10年間です。このため、本町の下水道中期ビジョンは平成25年から平成34年までの10年間とします。また、前半の5カ年はアクションプログラムとして位置付けられ、後半5カ年に向けた評価および見直しを行います。



## 下水道中期ビジョンの方針および施策



## 事業実施スケジュール

基本方針に基づく各施策の実施スケジュールについては、現状と課題から優先度を考慮し、長寿命化計画策定および改築・更新事業を優先的に進めます。併せて普及促進のために、面整備・水洗化の促進に努めます。

アクションプログラム期間中に下水道事業経営に関する検討に着手する見込みです。

基本方針	具体的な施策	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		アクションプログラム(5カ年)									
安心・安全な暮らしの実現	①長寿命化計画（耐震計画）	←—————→									
	②長寿命化、改築（耐震化）	←—————→									
	③面整備の促進	←—————→									
豊かな水環境の創造	④水洗化の促進	←—————→									
健全な下水道経営	⑤包括的民間委託の導入等の検討						←—————→				
	⑥処理施設の合理化						←-----→				

: 整備実施時期が明確  
 : 実施時期が流動的、不明確

## 事業目標

各施策の実施にあたり現状を踏まえ目標値を定め、目標達成を目指して事業を実施します。

基本方針 (施策の方向性)	具体的な施策	施策の内容	現況	目標値(アウトカム指標)	
			(H23末)	アクションプログラム (H25～H29)	下水道 中期ビジョン (～H34)
安心・安全な くらしの実現	①長寿命化計画(耐震計画)	処理場の長寿命化計画を継続して実施します。耐震計画については、処理場施設は一期目に建設された施設の内、人命を守る観点から管理棟を優先施設として考え、耐震診断を計画します。また、管路施設については、既設管の耐震性を評価し、状況に応じて耐震化計画を策定します。	策定率 処理場 19%	策定率 処理場 40%	策定率 処理場 60%
	②長寿命化、改築(耐震化)	処理場は長寿命化計画をもとに、長寿命化、改築(耐震化)を行います。管路施設については、上記耐震化計画に基づき、耐震化を順次進めるとともに、適正な管理により道路陥没事故の未然防止に努めます。	実施率 管渠 0% 処理場 0%	実施率 管渠 0% 処理場 19%	実施率 管渠 ↗ 処理場 ↗
	③面整備の促進	他事業との連携を図り、未整備路線の整備を進め、整備率向上を図ります。	整備率97.6%	整備率 ↗	整備率 ↗
豊かな水環境の創造	④水洗化の促進	下水道計画区域内の水洗率向上のため、啓蒙活動等による水洗化促進を図ります。市街地以外の水洗化率を高めるため、合併浄化槽の整備を推進します。	下水道処理人口普及率 84.9%	下水道処理人口普及率 92.4%	下水道処理人口普及率 96.7%
健全な下水道経営	⑤包括的民間委託の導入等の検討	包括的民間委託導入等の検討を行い、事業運営の健全化に向けた維持管理費の低減、適正な下水道料金等について検討を行います。	—	検討する	検討する
	⑥処理施設の合理化	処理施設の効率的な運営のため、施設の高度化を図るとともに合理化を検討します。	—	検討する	検討する



